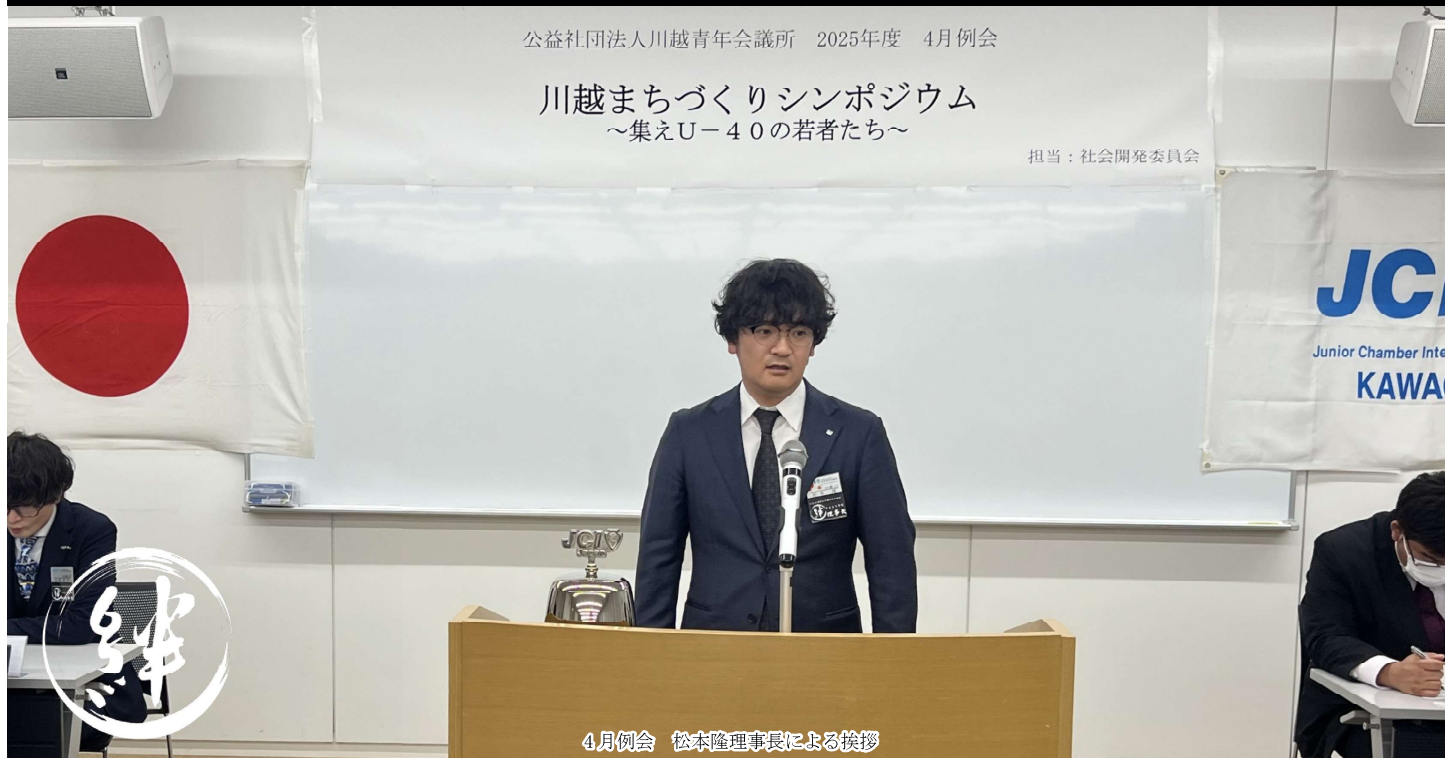


公益社団法人川越青年会議所 2025年度 4月例会

川越まちづくりシンポジウム ～集えU-40の若者たち～

担当：社会開発委員会



4月例会 松本隆理事長による挨拶

Report

◆4月例会

日時：2025年4月10日（木）

開会：18:30

閉会：21:05

会場：ウェスタ川越 市民活動・生涯学習施設 活動室1・2

担当：社会開発委員会

去る4月10日（木）に4月例会「川越まちづくりシンポジウム～集えU-40の若者たち～」をウェスタ川越にて開催いたしました。本例会は、まちに愛着はありながらも地域活動に参加している人の割合は低く、若者のまちへの関心の低さはこのまちが発展していく上で1つの課題となり、若者たちにまちから必要とされていることに気付いていただく必要があると言う背景のもと、若者たちの地域活動への参加意欲の向上に繋げるために開催いたしました。

当日は18歳から40歳の若者を集め、当委員会の調査研究発表を行い、また講師による講話、グループワークを行いました。目標としていた30名の若者を動員することができ、オブザーブでいらしていただいた方を入れると全体で90名のシンポジウムとなり、盛り上がりを見ることができました。講師には実際にまちで活躍されている昭和の街の会会長の笠間美寛様、Shingashiわくわくフェスティバル実行委員会会長の久高健様にご講話いただき、地域別のまちの現状や今まで行ってきたまちを盛り上げる企画、また若者がまちから必要とされている現状があることを伝えていただきました。川越の中でもそれぞれの地域で課題に違いはありましたが若者不足であること、若者にもっと参画してほしいという部分はどちらの地域でも同じでした。そしてグループワークでは『若者がどうすれば実際にまちづくりに参加しやすくなると思いますか』、『自身の得意なこと、仕事を活かしてどのようにまちづくりに携われると思いますか』と言うお題に対し、全15グループで意見を出し合い発表いたしました。

した。若者ならではの柔軟性のある考えが多く挙がり興味深い内容となりました。

本例会を通じて、参加してくださった方は若者がまちから必要とされていることに改めて気付き、当事者意識を持ち自分だったらどのように地域活動に関わることができるかを考えることができました。本年度社会開発委員会のキーワードとなる『若者』に対しアプローチし続けることにより結果として絆で繋がるまちづくりを目指してまいります。

本例会に参加してくださった皆様をはじめ、講師を務めてくださいました笠間様、久高様、動員や当日ご協力いただきましたLOMメンバー全員にこの場をお借りしまして御礼申し上げます。今後も（公社）川越青年会議所は未来に繋がるまちづくりを全力で行ってまいります。引き続きご指導、ご支援のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

出席率 75.0%

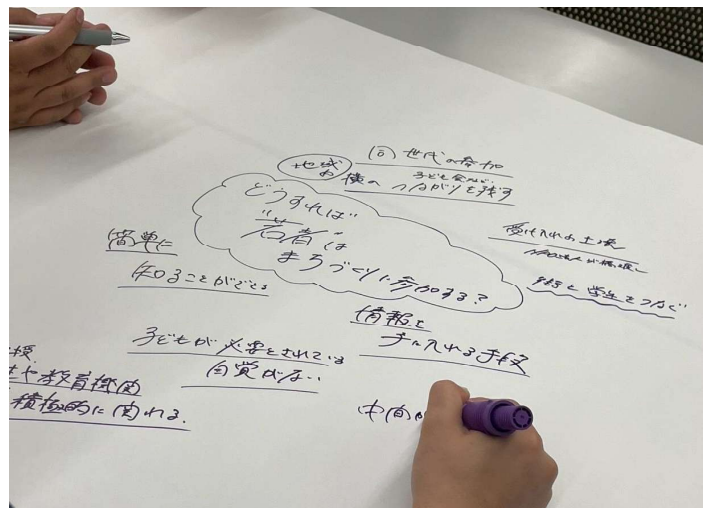
社会開発委員長 鈴木 裕人



鈴木裕人社会開発委員長による主旨説明



まちの若者を交えたグループワークの様子



積極的な意見交換の様子



講師をしていただいた御二人

Shingashi わくわくフェスティバル実行委員会会長 久高健 様 (左)

昭和の街の会会長 笠間美寛 様 (右)

Information

◆6月例会

日時：2025年6月10日（火）

登録・受付：18:30

開会：19:00

閉会：21:00

会場：ウェスタ川越活動室1・2

担当：経営開発委員会

来る6月10日（火）、経営開発委員会担当のもと、「地域貢献から育む絆～まちと企業が共に創る未来～」と題し6月例会を開催いたします。

本年度の経営開発委員会では、「新たなブランド価値の創造」をテーマに、企業が地域社会と絆で繋がることで新たな価値を身につけ、川越のまちを発展させるきっかけを作る活動をしており、3月に開催しました経営セミナーでは魅力的な企業のあり方について知ることによって地域社会への貢献活動について認識していただき、地域社会と繋がる意欲が高まるきっかけづくりを行いました。

6月例会では、まちが今後も発展していくためには、企業が地域社会への貢献活動についての理解を深め取り組みやすい環境をつくることでまちや人びととの結びつきを増やしていく必要があるという背景のもと、一般の方もお招きし、「まち」と「企業」の双方の視点から地域社会への貢献活動について学び、知識と理解を深めることを目的としています。

まちの視点としての講師に前川越市長の川合善明氏、企業の視点としての講師に明治安田川越支社長の鈴木崇生氏をお招きし、お二人にそれぞれの視点での地域貢献について講演していただきます。その後、お互いの講演に関してや地域貢献に関してなどの意見質問を述べてもらい、回答いただくことで考えをアウトプットし、まち側と企業側の考えを聞くことで、地域貢献活動の学びをさらに深めることができます。

地域貢献についての理解を深めることで必ず学びがある例会となることを確信しております。ご多用のこととは存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席いただきますようお願い申し上げます。

経営開発委員長 西村 友秀



入場無料

地域貢献から育む絆

～まちと企業が共に創る未来～

2025 6/10

受付 19:00-
開会 19:30-

ウェスタ川越 2階 活動室1・2



前川越市長と明治安田支社長
によるパネルディスカッション！



まちの視点

前川越市長
川合善明様



**お申し込み
はこちら**

企業の視点

明治安田 川越支社長
鈴木崇生様

◆絆で繋がるまちづくり事業

日時：2025年6月21日（土）

登録・受付：11:30

開会：12:00

閉会：19:00

会場：蓮馨寺及びコエトコ（川越市文化創造インキュベーション施設）

担当：社会開発委員会

来る6月21日（土）、社会開発委員会のもと絆で繋がるまちづくり事業を開催させていただきます。

絆で繋がるまちづくり事業ではテーマを「ネオ昭和の街フェスティバル～昭和100周年だよ!全員集合!!」として開催させていただきます。

地域社会における若者の関心は依然として低い中で今まで以上にまちの魅力を引き出すためには、柔軟性に富んだ発想や多様な考えのある若者が当事者意識を持って行動することが必要であると考えます。絆で繋がるまちづくり事業では、若者が実際にまちで地域活動に触れ合う場を提供し、柔軟性のあるアイデアで地域社会と触れ合う喜びを実感していただくことを目的とし、一人ひとりが積極的に地域活動に

参加することの楽しさや大切さを学ぶことで当事者意識が深まり、結果的に今後のまちづくりに積極的に取り組む意識が形成されるという想定のもと事業を構築してまいります。

今回は川越の人情味を大切にする「川越昭和の街」を舞台に100周年を迎える節目の年に注目し、ただ昔の昭和を再現するのではなく若者の柔軟な発想を加え今の若者が思う昭和を表現していただきます。「ネオ」とはギリシャ語の「neos」（新しい、現代的な）という意味を指し、昭和の時代をリスペクトしながらも若者の発想で「昭和」という時代を表現することにより当事者意識を深めていただきます。若者からの意見をもらう場面が少ないことや夜のまちの賑わいがないことが昭和の街の課題として挙げられ、その課題に注目し、昨年よりオープンしたコエトコ（川越市文化創造インキュベーション施設）に在籍する若いクリエイターたちを中心に若者の力を最大限に活用し、昭和の街の魅力を最大限に引き出してまいります。若者が実際にまちに関わり楽しさを感じていただくことでまちに対する愛着が増し当事者意識が深まること、また来場してくださった方には若者の力を感じていただけることを確信しております。

参加していただくことで多くの学びのある事業となることを確信しておりますのでご多忙だと存じますが多くの方のご来場をお待ちしております。

社会開発委員長 鈴木 裕人

昭和100周年に新しい昭和を体験できる!! 皆が考える昭和の服装で来てね!!

ステージブース



グルメブース






2025

ネオ昭和の街

フェスティバル

～昭和100周年だよ!全員集合!!～

会場

蓮馨寺
埼玉県川越市連雀町7丁目1番地

コエトコ
埼玉県川越市松江町2丁目11番地10

日時

2025.6.21 (土)
12時00分～19時00分 雨天決行

体験ゾーン



★詳細はこちら



URL: <https://kawagoe-jc.or.jp/>

協賛



◎理事長挨拶

私たちの暮らすこのまち100年を通して歴史ある行事も多く存在し、美意識も高くまちと人が密接に関わり発展を遂げてきました。しかしながら若者の地域活動への参加は決して高いとは言えず、その関心の低さは今後のまちが発展していく上で課題の一つとなります。今年には昭和が始まって丁度100年目。《公社》川越青年会議所では「昭和の街」を舞台に、このまちの魅力を最大限に引き出すために若いクリエイターたちと連携しながら柔軟な発想を盛り込んだブースを多く出展してまいります。「昭和」という時代をリスペクトしながらも、若い感性でまちをアップデートするという意味で「ネオ」(新しい)という言葉を付けさせていただきます。多くの人びとがまちに関わりを持つことで愛着を持ち、未来に誇れる絆で繋がる地域社会の発展に取り組みたいと思います。



第14代 理事長
松本 隆

ステージブース

タイムスケジュール	★出演者★
12:15-12:45	●市立川越高等学校吹奏楽部 オープニング
13:15-13:45	●HOLIDAY BAND ポップス&フォークソング
14:00-14:15	●Sunnys ダンス
14:30-15:00	●尚美学園大学 Jazz&Contemporary
15:15-15:45	●大門大とバーバラ重紀 昭和ポップス
15:55-16:10	●杉本はるか 昭和ポップス
16:30-17:00	●メロワドルフィンジャズオーケストラ 昭和ジャズ
17:10-17:30	●レレレレコード 昭和DJ
18:00-18:50	●浅葉裕文カルテット Swing Jazz

◎お問い合わせ

公益社団法人川越青年会議所
ネオ昭和フェスティバル係

電話 / 090-4619-4873
担当 / 鈴木

Facebook 

Instagram 

X (旧Twitter) 

川越青年会議所
ホームページ 

アクセスマップ



④ Kawagoe JC